

胃内視鏡検査を受けられる方へ

当院では、内視鏡検査をできるだけ楽に受けていただけるよう、皆様のお体状況と、ご希望により「最も適した方法」を下記4通りより選んでいただいております。

①通常の内視鏡検査

のどの麻酔で行う最も標準的な方法です。

以前の検査がそれほどつらくなかった方、60歳以上の方にお薦めします。

②鎮痛剤併用内視鏡検査

少量の鎮痛剤を点滴し口から内視鏡を入れて検査します。

初めて受けられる方、以前の検査がつかった方、緊張しやすい方、以前に鎮痛剤で楽に検査できた方にお薦めします。

③経鼻内視鏡

鼻から細い内視鏡を入れて検査します。鎮痛剤は使用しません。のどの麻酔が不要で嘔吐反射が出にくく通常より楽にできます。ただし、鼻の弱い方や鼻の病気をしたことがある方には不向きです。

検査が苦手な方、のどが弱い方、のどの麻酔が苦手な方、鎮痛剤でも苦しかった方にお薦めします。

ご希望の方は予約の際にお申し出下さい。

※予約枠に限りがあるので、検査当日には変更できない場合もあります。必ず予約の際にお申し出下さい。

※経口内視鏡から経鼻内視鏡に変更したい場合は検査日前にお電話にてご連絡下さい。

ただし、予約がいっぱいの場合には変更できないこともあります。

④鎮痛剤併用経鼻内視鏡検査

少量の鎮痛剤を点滴し、鼻から細い内視鏡を入れて検査します。

のどが弱い方、のどの麻酔が苦手な方、特に緊張しやすい方、以前の検査がつかった方にお薦めします。